

M I A N E W S L E T T E R

MIA ホームページアドレス <http://www.mia-jp.net> - 2011 年 9・10・11 月号

MIA これから… —今後の予定をお知らせします—



<例会> 毎月原則第一水曜日 1:00 ティータイム  1:30~ 例会

今年は MIA 創立 30 周年という節目の年です。例会では、いつにも増して活発な討議が繰り広げられ、皆の知恵と力を出し合いながら、一連の記念行事の準備が進められ、順次、実行されています。

例会は会員全てに開かれた会であり、何事も参加することに意義ありです。久しぶりの方も、是非どうぞ！

<例会予定>

月日	内容		当番 (会場・お茶・書記)
12/7(水)13:00~	例会	11/12 の 30 周年記念パーティーの総括。 12/10 アートフェアと 1/17 お茶会の準備。	文化探訪
1/11(水)12:30~ 13:30~	新年会 例会	新年会で、気分も新たに！ 引き続いて、例会。	MIA ホームサロン
2/1(水)13:00~	例会	会計の締めは 2 月。	ワークショップ
3/7(水)13:00~	総会	1 年間の締め括りと、来年度の向けての第一歩	世界食文化

<行事予定>

日時・場所	イベント・連絡先	内容、コメント
12/10(土) 10:00~14:00 アルパイン	30 周年記念 アートフェア  竹村 045-931-4420	MIA 創立 30 周年記念行事の一環として、11/12 の記念パーティーに引続き、MIA 会員及び家族の皆様のアート作品を一堂に集めて展示するアートフェアが開かれます。お茶とお菓子のコーナーもあります。 非凡な才能を秘めた貴方も貴女も、この機会に出展されませんか？鑑賞、解説、批評専門のあなたも、是非、お揃いで、ご来場下さい！
12/21(水)	ゴルフ 川原 045-962-2741	チェックメイトカントリークラブにて。15 名参加予定。 
1/17(火) 10:00~15:00	30 周年記念茶会 於) 大和市・慈緑庵 <small>じろくあん</small> 並木 045-988-0612	30 周年を記念して初心者でも参加して楽しめるお茶会を催します。外国人の方も、お茶に日頃馴染みのない方も、お気軽にどうぞお越しください。 申込み 12/17 まで。  会費 2000 円 (外国人の方 1000 円)
2/4(土) 15:00~17:00	異文化勉強会  宮下 045-902-5433	講演会「私から見た変わりゆく現代の中国」 スピーカー 回莉さん 中国人でさえカルチャーショックを受けるほどの、現代中国の変貌を興味深いエピソードを交えてお話し頂きます。美しい中国語で、漢詩の紹介も！ ティータイムには中国のお菓子を中国茶と共に！

<各委員会・同好会の活動報告> ー 9月～11月 (日付順)

MIA ホームサロン 9/13(火) 13:30～16:00 於) アルパイン 参加者 21名

講演会<成年後見人制度> 講師 町田市役所地域福祉部 福祉総務課主査 高木粧知子氏

「成年後見制度」については新聞・テレビで取り上げられていますが、複雑で理解しにくいという先入観もあるうえ、深く知る機会もありませんでした。松坂会員のご親戚で、社会福祉士の高木粧知子さんにお話を伺うことができました。専門分野の方々のための講演など、長年の実績のある説明は、解りやすい言葉で丁寧にまた、質疑に応じて、必要な費用なども話して下さいました。

年を経るほどに、健康管理や財産管理などを誰かに頼らざるを得なくなり、金銭問題が生じ、人との感情がもつれてしまった事例を聞き、心身ともに健やかな日々を一日でも長く重ねるために、ますますMIA 仲間のコミュニケーションが大切になる、と感じました。(荻原)



ゴルフ同好会 <ゴルフ> 9/29(木) 於) 富士国際カントリークラブ 参加者 7名

晴天に恵まれ楽しいゴルフでした。今回は佐々木さんのご主人も参加され、皆で戸外のいい空気を吸ってさわやかにリフレッシュ。また近々、ぜひ一緒に！(川原)

日本語の会<日本語スピーチの会>10/1(土) 13:00～15:00

於)アルパイン 参加者 40名

震災の影響で学生たちが帰国したり、関西方面へ避難したりで延び延びになっていた「スピーチの会」を、多くの方々のご協力のお陰で無事実施することができました。10人のスピーカー(中国7名、インド1名、インドネシア2名)が言葉の問題を抱えて結婚し来日した苦労話、日本での仕事、震災当時の不安、将来への夢などについて、一生懸命話してくれました。中にはあまりに見事な日本語に驚かされるスピーカーもありましたが、大半はまだ来日して日も浅く、たどたどしい日本語で話す姿は聞くものに感動を与えました。私たち指導するものにとっては、このたどたどしい日本語が来年どのくらいスムーズに彼らの口から出てくるようになっているかが、何よりの楽しみです。

生徒の中には生け花、音楽の会などにも参加して、日本の文化を楽しく学ばせて頂いているものもあり、会場に飾られた秋の花々や、日本の秋を彩る「紅葉」の歌唱指導から、日本に暮らす喜びを感じているようでした。一生懸命日本語を学び、話しながら、日本の生活を肌で感じ、それに徐々に馴染み、この国を大好きになっていくさまが、私たちにひしひしと伝わってきます。これは私たちにとって、とてもうれしい瞬間です。来年度の「日本語スピーチの会」を楽しみにしつつ、ご協力いただいた皆様に、改めて感謝！(藤本)



ガレージセール<うりかいサロン> 10/5(水) 10:30～12:00 於) アルパイン 1F

秋の「うりかいサロン」は、引き続き、東日本大震災からの一日も早い復興を願って、皆で様々な品物を持ち寄り開かれました。売上げ 46,233 円は「あしなが育英会」震災津波遺児募金に寄付いたしました。(川原)

伝統文化紹介<桐蔭学園での日本文化紹介>10/17(月) 13:00～15:00 於)桐蔭学園

参加者 8名 (ニュージーランド中学生 7名 先生 1名)

大震災の影響で 6 月の米国高校生向け講座は中止となり、秋のニュージーランドの中学生への日本文化紹介の講座の開催も危ぶまれましたが、結局、規模を縮小して、来日した男子生徒のみ 7 名に引率の先生 1 名を対象に開かれました。MIA 会員 13 名にお琴の指導に 2 名加わっていただき 15 名のスタッフで行いました。(森井)

懇親会 <秋の旅行・鴨川> 10/12(水)~13(木) 参加者 28名

千葉・鴨川への秋の旅行はすこぶる好天に恵まれ、海ほたるからも鴨川のホテルからも素晴らしい景色でした。日蓮上人ゆかりの清澄寺ではのんびり癒しの時間。ホテルら・みらどーの周りを散策。アラビアンギャラリーや頼朝ゆかりの一戦場公園など太平洋を遠望し、小川別荘を訪問。楽しい一時を過ごしました。夜は伊勢海老に始まるフルコースに舌鼓を打ち、食後はホールに移ってパーティー。ビンゴやコーラスで秋の夜長を堪能しました。



翌日は、鴨川シーワールドのベルーガ・イルカ・シャチの迫力あるショー、続いて買い物、地魚鮓を楽しみました。またボランティアガイドさんの案内で大山千枚田、大山不動を見て回りました。最後に波の伊八の彫刻が残る石堂寺に参り、順調に藤が丘に戻りました。大いに語り、笑い、楽しんだ1泊旅行でした。(雫石)

初めて参加させていただいた MIA 親睦旅行は思い出多い旅でした。皆様ありがとうございました。

全てよくわきまえ、自分をしっかり持たれた方々の団体行動は、あうんの呼吸でスムーズに流れ、快適でした。

頼朝ゆかりの戦場跡近く、こだわりのホテル、鴨川海岸と市内の夜景を堪能させていただいた小川別邸、ホテルでの楽しい夕食と団らん、思い出に残ります。

2日目も朝から目一杯の見学で、“波の伊八の彫刻”と、“大山千枚田”は初めてで、映画「八日目の蝉」のクライマックスシーンを思い出しました。(依藤)

文化探訪<金沢文庫周辺散策> 10/26(水)10:00~ 参加者 13名

金沢文庫駅から歩くこと10分、700年前に建てられた称名寺(北条実時の菩提寺)の赤門をくぐり、仁王門、反橋(半円形の形)、平橋を渡り、金堂を参拝。その後、寺裏山にある北条実時のお墓を訪ね、登ったり降りたりしながらの、ちょっときつい山歩き(見晴台からの眺望に感嘆)の後は、庭園内にある金沢文庫を観覧。”愛染名王展“が開催されていて、鎌倉時代の密教の世界を垣間見ました。



野鳥公園内にある旧伊藤博文金沢別邸では、ボランティアガイドの方から、歴史に隠れた博文公の人柄やエピソードを聞きながら、別邸内を見学。お座敷に座って東京湾を眺めながら飲む抹茶の味は格別で、心癒されました。秋晴れの好天気にも恵まれ、和気あいあいの楽しい一日でした。(相馬)

MIA 創立 30 周年記念パーティー 11/12(土) 16:00~20:00 於) タウンニュース社 1F ホール



例年12月に行われるイヤーエンドパーティーに代わって、今年 MIA 創立 30 周年記念パーティーが 11/12 盛大に開催されました。

いつものように会長・来賓挨拶に引き続いて乾杯!とグラスが高々と掲げられた後、音楽と共に突然“Surprise!”の掛け声、それを合図に小島会長夫妻は舞台の中央へと押し上げられ、30年間 MIA を守り育ててこられた、その努力と献身に心よりの感謝を表す「感謝状贈呈式」となりました。

書家の Mrs. 千葉が美しく仕上げられた感謝状を、設立当初からの会員小川さんが、心を込めて読み上げます。そして全員の感謝の気持を託し、イニシャル入りのペアのワイングラスとブルガリアワインが、マリアナさんから手渡されました。会場には、この日のために、メキシコからも、シンガポールからも馳せ参じてくれた旧き良き友の姿もありました。



テーブル一杯に並べられた各国の料理を存分に味わった後、スライドショーでは、竹村解説員が創立当時のまだ初々しいメンバーの紹介やエピソードを披露。懐かしさに、思わず会場にどよめきが沸き起ります。

恒例のコーラス、民族衣装紹介に次いで、アトラクションでは森井司会進行役のもと、桐蔭学園の先生お二人の紹介、お琴と尺八の聞き応えある見事な演奏、そして最後はテリーさん達の歌とダンスで締めくくりました。

—定期的な活動から—

<いけばな教室> 第2、第4火曜日 13:00~15:00 パレスビル 3F

震災で帰国した人も徐々に戻って、人数は少なくとも楽しく続けています。

日本語スピーチの会、30周年記念パーティーのお花を担当。(川崎)



<日本語教室> 毎週(火)10:30~12:00 パレスビル 3 F

今現在、10人ほど。皆、一生懸命勉強しています。(藤本)

<音楽サークル>コーラス練習：第三木曜日、10:00~12:00 小川会員宅 ♪♪♪

10/1(土)「[日本語スピーチの会]に参加し「もみじ」を歌いました。

11/12(土)「30周年記念パーティー」では「思い出のグリーングラス」「津軽のふるさと」

「フニクリフニクラ」を歌いました。(上田)

<広報・ホームページ> 11/30 Newsletter 2011-9-10-11月号発行 (荻原)

9/26(金)HP勉強会 (西野会員宅)

活動報告を順次 HPへUP。



30周年記念パーティーでのスライドショーに向けて総力結集、無事終了。(山内)

例会スピーチ報告

月日	テーマ	スピーカー	要旨
9/7 (水)	東日本大震災被災地を訪問して	岡 毅一郎	<p>東日本大震災により大きな被害を受けた岩手県下閉郡山田町を8/19~22 ボランティア支援で訪れた。原爆投下後の写真を見るような山田町市街地。あまりの破壊のすさまじさに言葉もない。建物は津波と火災で消失し、一面の野原。解体を待つ建物の存在で、ここに街があったことがわかる。</p> <p>震災後5ヶ月、自衛隊の活躍、国の義捐金、ボランティア支援等で、生活物資の状況は改善している。しかし港湾施設、市街地の整備など、復興計画は一向に進んでいない。現地と中央のギャップを痛感。</p> <p>今後の長い復興への道程を考えると、行政頼みだけでは前に進まず、住民一人ひとりの復興にかける思いや志し、そして長いタームでの持続的な民間支援が必要なのではないかと思いつつ被災地を後にした。</p>



MIA は常時、会員募集しています!!!